地域スポーツクラブ活動体制整備事業
地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

令和7年度 **成果報告書** 概要

広島県府中市

自治体の課題、現状

・児童生徒数の減少による活動の制限

市の人口減少とともに、府中市立学校の児童生徒数も減少傾向にあり、令和7年度の2,118人に対し、令和12年度では1,619人にまで減少する見込みである。 生徒数の減少に伴い、各学校の部活動の数や活動が限定されつつある。

・中山間地域における指導者の確保

人材バンク登録者やスポーツ協会の連盟員、兼職兼業による教員等を指導者として派遣し、地域展開を実施している。

地域クラブ活動等の概要

中学校数	4 校	全生徒数	788 人
域内の部活動数	36 部	実施した地域クラブ数	2 クラブ
全体の指導者数	9人	全体の運営スタッフ数	2 人
主な運営団体	府中市教育委員会		
主な種目	サッカー、ソフトテニス		
平均的な活動回数	4回/月（サッカー） 2回/月（ソフトテニス）	年間平均参加生徒実数	3年：9 人/クラブ 2年：13 人/クラブ 1年：19 人/クラブ
参加会費	1,000円/月	主な活動場所	第一中学校他

取組の概要や成果

・府中市地域クラブ運営委員会の開催により、部活動改革の理念等を共有し、来年度以降に制定する「府中市認定地域クラブ活動認定要綱」について協議することができた。

・中山間地域における指導者の確保や地理的な困難さに対し、1つの団体等に受け皿としてお願いするのではなく、部活動の指導者等の人材バンク登録者やスポーツ協会の連盟員、兼職兼業による教員等を指導者として派遣し、サッカーとソフトテニスについて地域展開を試験的に実施することができている。 しかしながら、他の種目の指導者の確保が難しく、地域展開に係る取組が停滞している部分もある。

運営体制図

